

参加者プロフィール

ガイ・ライダー

Mr. Guy RYDER

国際労働組合総連合 (ITUC) 書記長

1956年英国リバプール生まれ。ケンブリッジ大学で社会政治学の修士号取得。81年イギリス労働組合会議 (TUC) 入局、国際局アシスタントとなる。85年国際商業事務専門職技術労働組合連盟 FIET (現 UNI) 産業貿易局書記、88年 ICFTU (現 ITUC) ジュネーブ事務所副所長、93年同所長。また、ILO 理事会労働側グループ書記、ILO 総会労働側グループ書記を務める。98年 ILO 労働者活動局 (ACTRAV) 局長、99年 ILO 事務局長室長を経て、2002年 ICFTU 書記長に選出され、2006年 ITUC 初代書記長に就任。

ジョン・エバンス

Mr. John EVANS

経済協力開発機構 労働組合諮問委員会 (OECD-TUAC) 事務局長

1952年英国生まれ。73年オックスフォード大学で政治学・経済学・哲学の学位を取得。同卒業後、イギリス労働組合会議 (TUC) に入局し、経済局でエコノミストとして従事。78年国際商業事務専門職技術労働組合連盟 FIET (現 UNI) で産業担当、79年～85年欧州労連労働研究所 (ETUI) で研究員として勤務。85年 TUAC 事務局長に選出され、現在に至る。また、グローバル・レポーティング・イニシアティブの理事、ヘルシンキグループ委員でもある。

アヌーシェ・カルヴァール

Ms. Anousheh KARVAR

フランス民主労働同盟 (CFDT) 全国書記

1961年生まれ。92年よりフランス国立図書館科学技術部勤務。97年パリ第7大学で科学技術史の博士号取得。2006年より現職。国際政治、差別廃止、国家改革・発展等の取り組みに従事する。また、差別廃止・平等のための権力当局 (HALDE) 評議員会委員および人権に関する諮問委員会 (CNCDH) 委員を務める。

イングリッド・ゼアブロック

Ms. Ingrid SEHRBROCK

ドイツ労働総同盟 (DGB) 副会長

1948年オッフエンバッハ・アム・マイン生まれ。71～76年フランクフルトで英語、政治学、化学、教育を学ぶ。76年労働組合に加入。79～87年中等教員を務める。85年キリスト教民主従業員同盟 (CDA) 中央執行委員、87年同副議長。87～89年ヘッセ州女性局長補佐。89～97年キリスト教民主組合 (CDU) 女性同盟事務総長および CDU 女性・家庭局長。97～99年在チェコ共和国、在スロバキア共和国の各ドイツ大使館にて社会関係アドバイザーを務めた後、2000年 DGB 執行委員となる。2006年より現職。

ブレンダン・バーバー*Mr. Brendan BARBER***イギリス労働組合会議 (TUC) 書記長**

1951年ランカシャー州サウスポート生まれ。ロンドン市立大学で社会学の学士号取得。卒業後、市立大学学生組合委員長として活躍。75年TUCに政策担当として入局。組織化・労使関係局次長、広報局長を経て、87年より組織化・労使関係局長。雇用法制や教育政策等に携わる。93年副書記長となった後、2003年より現職。

アゴスティーノ・メガレ*Mr. Agostino MEGALE***イタリア労働総同盟 (CGIL) 経済社会研究所 (IRES) 所長**

1953年生まれ。72年イタリア繊維被服労働者連盟 (FILTEA CGIL) の支部長、91年FILTEA CGIL本部書記長に就任。2000年よりCGIL経済社会研究所 (IRES) 所長を務める。CGIL中央執行委員でもある。

ミハイル・シュマコフ*Mr. Mikhail SHMAKOV***ロシア独立労働組合連盟 (FNPR) 会長**

1949年モスクワ生まれ。72年モスクワ高等工業大学を卒業し、技術者として勤務。86年国防産業労働者モスクワ労働組合議長、88年国防産業労働組合中央本部議長。モスクワ市労組議会議長、モスクワ労組連盟議長を経て、93年より現職。また、94年～2001年ILO理事、95年よりロシア三者構成委員会の労組側コーディネーター、2004年よりICFTU (現ITUC) 副会長、2007年よりITUC汎欧州地域評議会 (PERC) 議長を務める。

ジョン・スウィーニー*Mr. John J. SWEENEY***アメリカ労働総同盟産別会議 (AFL-CIO) 会長/OECD-TUAC 会長**

1934年アメリカ・ブロンクス生まれ。ニューヨーク・イオナ大学経済学部卒。労働運動としては、国際婦人服労働者 (後のUNITE) と行った運動が始まり。61年ニューヨーク市の「ローカル32B」組合代表として、国際サービス労組 (SEIU) の活動に参加。76年「ローカル32B」会長に選出され、アパートメンテナンス労組のストライキを指導する。80年SEIU会長に就任し、同労組の組合員数を約62.5万人から100万人に拡大するなど組織化に実績を挙げる。95年にAFL-CIO会長に選出され、現在3期目。また、2000年よりTUAC会長を務める。

高木 剛*Mr. Tsuyoshi TAKAGI***日本労働組合総連合会 会長**

1943年三重県生まれ。67年東京大学法学部卒業後、旭化成工業株式会社入社。73年全旭化成労働組合連合会書記長。81年外務省に入省し、翌82年より一等書記官として在タイ日本国大使館に赴任。84年ゼンセン同盟常任執行委員、産業政策局長となり、88年同書記長、96年同会長。2002年UIゼンセン同盟初代会長に就任。05年より現職。

